



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年7月29日

上場会社名 株式会社東京會館
コード番号 9701 URL <https://www.kaikan.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 訓章

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 蛸原 望

TEL 03-3215-2111

四半期報告書提出予定日 2022年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,138	59.3	2		96		77	
2022年3月期第1四半期	1,969	311.4	448		151		120	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	23.08	
2022年3月期第1四半期	35.94	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	24,857	7,238	29.1
2022年3月期	24,942	7,122	28.6

(参考)自己資本 2023年3月期第1四半期 7,238百万円 2022年3月期 7,122百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期				0.00	0.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2023年3月期の配当予想については、現時点で未定であります。

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

2023年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現時点で合理的に算定することが困難であることから、開示しておりません。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	3,463,943 株	2022年3月期	3,463,943 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	123,588 株	2022年3月期	123,574 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	3,340,363 株	2022年3月期1Q	3,340,555 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。2023年3月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であることから開示しておりません。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。なお、詳細につきましては、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス新規感染者数の減少とともに人流が回復したことなどにより回復基調の中で推移しました。ただし足元では新規感染者数が再拡大に転じるなど、依然として予断を許さない状況が継続しています。

このような経済環境のなか当社は、引き続き徹底した飛沫感染対策・接触感染対策を継続してお客様が安心してご利用いただける体制を維持強化するとともに、万が一に備えた事業継続対策を徹底するなど、感染症対策と経済活動を両立させて企業活動を進めてまいりました。また、銀座スカイピアテラスの営業を3年ぶりに再開するなど、積極的な事業運営をすすめてまいりました。

当第1四半期累計期間の売上高は、緊急事態宣言等が発出されるなかでの営業となった前年同四半期に比べて59.3%増加し、3,138百万円となりました。

経費面では、調理・接客などにおける効率的な現場オペレーションの確立に努め、変動人件費率の圧縮を通じたコスト管理の徹底を継続してまいりました。その結果、営業損失は大幅に減少して2百万円(前年同四半期は営業損失448百万円)となりました。営業外収益においては、社員の雇用・感染症防止対策・営業時間の短縮などに対する助成金や協力金を計上し、経常利益は96百万円(前年同四半期は経常損失151百万円)となりました。また、四半期純利益は77百万円(前年同四半期は四半期純損失120百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前事業年度末に比べて84百万円減少し24,857百万円となりました。その主な要因は、売掛金が198百万円、投資有価証券が56百万円それぞれ増加し、現金及び預金が131百万円、有形固定資産が188百万円それぞれ減少したことであります。

負債は、前事業年度末に比べて200百万円減少し17,619百万円となりました。その主な要因は、未払金が135百万円増加し、未払法人税が175百万円、長期借入金が60百万円、リース債務が56百万円それぞれ減少したことであります。

純資産は、四半期純利益の計上などにより、純額で前事業年度末に比べ116百万円増加し7,238百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は前事業年度末に比べて0.5ポイント増加して29.1%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間および通期の業績につきましては、2022年5月13日に発表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想に変更の必要が生じた場合には適切に開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,444,021	4,312,026
売掛金	311,723	509,923
商品及び製品	11,529	18,726
仕掛品	5,598	5,728
原材料及び貯蔵品	105,549	114,013
その他	226,680	231,687
貸倒引当金	△207	△263
流動資産合計	5,104,895	5,191,843
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	11,809,178	11,680,249
構築物(純額)	161,509	160,082
機械装置及び運搬具(純額)	30,108	28,246
工具、器具及び備品(純額)	192,291	186,307
土地	1,958,224	1,958,224
リース資産(純額)	1,335,224	1,285,202
建設仮勘定	145	—
有形固定資産合計	15,486,682	15,298,313
無形固定資産		
リース資産	38,530	36,218
電話加入権	3,009	3,009
無形固定資産合計	41,540	39,228
投資その他の資産		
投資有価証券	1,998,303	2,055,185
その他	2,310,817	2,273,362
投資その他の資産合計	4,309,121	4,328,548
固定資産合計	19,837,343	19,666,089
資産合計	24,942,238	24,857,933

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	117,375	172,585
短期借入金	360,000	360,000
1年内返済予定の長期借入金	240,000	240,000
未払金	782,149	917,538
未払法人税等	194,117	19,088
賞与引当金	98,000	53,700
その他	767,659	707,618
流動負債合計	2,559,302	2,470,531
固定負債		
長期借入金	11,760,000	11,700,000
退職給付引当金	1,009,741	981,924
資産除去債務	20,502	20,561
その他	2,470,113	2,446,025
固定負債合計	15,260,356	15,148,511
負債合計	17,819,659	17,619,042
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,700,011	3,700,011
資本剰余金	2,242,367	2,242,367
利益剰余金	844,656	921,756
自己株式	△443,170	△443,211
株主資本合計	6,343,865	6,420,923
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	778,714	817,966
評価・換算差額等合計	778,714	817,966
純資産合計	7,122,579	7,238,890
負債純資産合計	24,942,238	24,857,933

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	1,969,151	3,138,024
売上原価	2,234,840	2,935,145
売上総利益又は売上総損失(△)	△265,689	202,879
販売費及び一般管理費	182,876	205,132
営業損失(△)	△448,566	△2,253
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	19,667	22,797
助成金収入	271,224	64,047
営業時間短縮等協力金収入	47,340	66,504
その他	1,898	2,040
営業外収益合計	340,133	155,393
営業外費用		
支払利息	42,718	24,483
コミットメントフィー	685	685
信託手数料	-	31,708
営業外費用合計	43,403	56,878
経常利益又は経常損失(△)	△151,836	96,261
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△151,836	96,261
法人税、住民税及び事業税	3,302	14,099
法人税等調整額	△35,074	5,062
法人税等合計	△31,771	19,162
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△120,064	77,099

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。